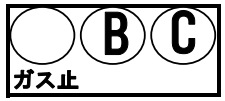
地震（震度５以上）
長時間使用
ガス流出　等

異常を感知すると ガスを遮断します

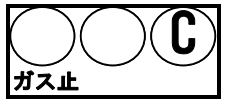
マイコンメータの遮断機能

メータ液晶部表示

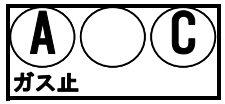
ガスを使用中に内蔵の感震器が大きな地震（震度5相当以上）を感知すると自動的にガスを遮断します。



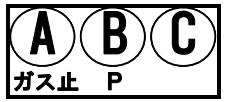
ゴム管のはずれ、配管の破損などで、ガスが異常に流出すると自動的にガスを遮断します。

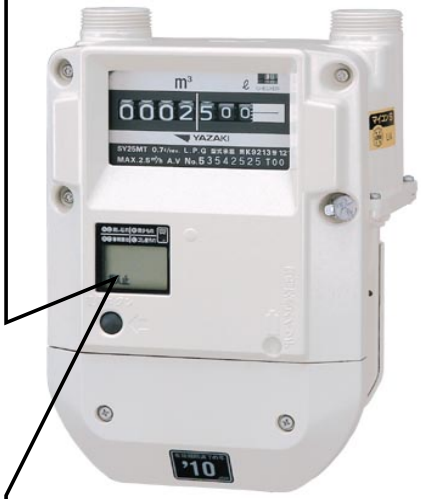


ガス器具の消し忘れなどで長時間使用し続けると自動的にガスを遮断します。



ガスは配管内の圧力が低下した場合、自動的にガスを遮断します。

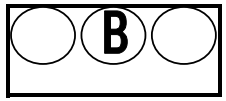


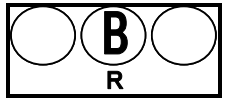


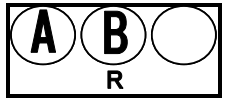
マイコンメータの警告機能

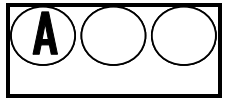
マイコンメータは、ガスの流量や圧力をマイコンで監視し、ごく微小な漏洩や調整器の調整圧力の僅かな異常を検知して警告表示します。
電池の電圧が低下したり、メータ内の遮断弁の作動不良等を検知しても警告表示します。

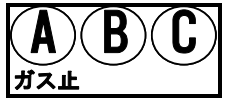
警告表示の例











●ガスが出ない時には

ガスが出なくなったら、メータの液晶表示部分に“ガス止”と表示されていないか確認してください。
表示されていてガスが出ない場合、何らかの異常を感知してメータがガスを遮断しています。

●復帰の手順

1．器具栓を閉じ、運転スイッチを切り、すべてのガス器具を止める。（メータの元栓は閉めない）
2．メータの復帰ボタンをカチッと音がするまで押し、すぐに指を離す。
3．約１分間待つ。（この間、メータはガス漏れがないか確認しています）
4．メータの液晶表示部分の“ガス止”の表示が消えれば、ガスが使えます。